

第70回東北薬剤師会連合大会参加報告

報告者：白滝貴子

令和2年9月13日、山形県山形市に於いて「山を越えた その先へ」をテーマに、第71回東北薬剤師会連合大会が開催された。山形県薬剤師会会長岡寄千賀子先生からは、先の読めないコロナ禍で、この東北薬剤師会連合大会は中止なのか延期なのかはたまた開催かギリギリまで悩んだが、東北薬剤師会の会長の先生方に背中を押して頂き、お手本もなく、運営の自信もない中で、このようにリアルとオンラインを掛け合わせたハイブリット開催が出来たことを皆様に感謝したい。規模を縮小しての開催になったが、最後までよろしく申し上げますとのご挨拶があった。

その後祝電が披露され、薬事衛生功労者表彰の12名の先生方のお名前が紹介され、本県からは飯田正彦先生と一戸卓也先生が表彰された。

次期開催県の秋田県薬剤師会会長の大越英雄先生からご挨拶があったのちに、「ウイルス感染症防止策」の演題で、元山形大学医学部附属病院 主任教授・薬剤部長の白石 正先生の講演会が開催された。

【講演要旨】 中国を発端とした新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し、未だ収束が見えない昨今である。ウイルス感染症は新型コロナウイルスに限らず、最近、我が国で冬季に発生するインフルエンザ感染症、時期的に多発するノロウイルス感染症、散発している麻疹感染症、2017年に発生したジカウイルス感染症などが挙げられる。

これらのウイルスは、ウイルスの性質により感染対策が共通する部分と異なった部分があるため、先ず、本公演ではウイルスの基本的な知識を解説し、次いでインフルエンザ感染症に関するワクチンについて、ノロウイルス感染症では、現状と消毒の注意点について、麻疹ウイルス感染症については、抗体価とワクチンについて解説する。また新型コロナウイルス感染症については、未だ不明な点も多いが、最近の報道等で多くの会員が知識を入手していると思われるため、消毒法を中心に解説する。

今回の大会は、規模縮小やオンラインによる距離感の違いを乗り越え、東北薬剤師会の結束が高められた有意義な大会であった。

